

平成27年度

八潮こども夢大学
Ⅱ期(1回～6回)活動報告書



平成27年12月

八潮市教育委員会

はじめに

平成27年度「八潮子ども夢大学」のⅡ期が始まった。9月25日金曜日午後16：00から、八潮市消防署3階の集会室で開催された。市内小学生生徒31名、中学生1名、保護者が参加した。

Ⅱ期においては昭和大学薬学部、聖徳大学、淑徳大学、芝浦工業大学、東海大学の訪問を計画しています。看護について、薬の製造、何故飛行機は飛べるのか等の体験授業をうけます。

児童達には小学校では経験の出来ない授業を通じて、身のまわりで起きている事柄に対して、何故こうなるのかと疑問を持ってもらい、そして調べる力をつけてもらうことを願います。



1. 参加人数

第1回から第6回まで、大学訪問の平均参加人数は下記表の通りです。

Ⅱ期

	児童	保護者	指導課	NPO	計
第1回 昭和大学	27	16	2	4	49
第2回 聖徳大学	24	9	2	4	39
第3回 淑徳大学	26	12	2	4	44
第4回 聖徳大学	20	10	2	4	36
第5回 芝浦工業大学	18	8	2	4	32
第6回 東海大学	23	13	2	4	42
平均人数	23	11.3	2	4	40.3

2. 経路及び運賃（料金は、大人ICチップ料金）

- 昭和大学（薬学部） 10月3日（土）実施
「集合」8：00 「駅出発」8：30 「旗の台駅到着」9：32
（旗の台キャンパス：旗の台駅まで57分＋徒歩10分）
八潮 ⇄（TX 463円）秋葉原 ⇄（京浜東北 216円）大井町 ⇄（東急大井町 154円）旗の台 往復1,666円

- 聖徳大学（児童学科、看護学部）10月10日（土）、11月14日（土）実施
「集合」8：45 「駅出発」9：09 「松戸駅到着」9：27
（松戸キャンパス：松戸駅まで21分＋徒歩10分）
八潮 ⇄（TX 288円）北千住 ⇄（JR常磐線 216円）松戸 往復1,008円

- 淑徳大学（歴史学科）11月7日（土）実施
「集合」8：10 「駅出発」8：32 「ときわ台駅到着」9：27
（東京キャンパス：ときわ台駅まで52分＋徒歩15分）
八潮 ⇄（TX 288円）北千住 ⇄（東京メトロ 165円）西日暮里 ⇄（JR154円）池袋⇄（東武東上線 165円）ときわ台駅 往復1,544円

- 芝浦工業大学（工学部）11月28日（土）実施
「集合」8：30 「駅出発」8：47 「駅到着」9：25
（豊洲キャンパス：豊洲駅まで45分＋徒歩10分）
八潮 ⇄（TX 411円）新御徒町 ⇄（都営大江戸 269円）月島 ⇄（東京メトロ）豊洲 往復1,360円

- 東海大学（情報通信学部）12月5日（土）
「集合」8：10 「駅出発」8：32 「駅到着」9：23
（高輪キャンパス：白金高輪駅まで51分＋徒歩10分）
八潮 ⇄（TX 288円）北千住 ⇄（東京メトロ 341円）大手町 ⇄（都営浅草線）泉岳寺 往復1,258円

3. 体験授業の報告（第1回～第6回）

Ⅱ期 第1回八潮子ども夢大学報告（昭和大学・薬学部）

実施日 平成27年10月3日（土曜日） 午前10:00～13:00
会場 昭和大学・旗の台キャンパス
参加者 児童25名（5年=10名、6年=16名、中学1年=1名）
保護者16名、引率者=指導課 2名 NPO 4名
内容 1 オリエンテーション「薬学で学べること」
2 医療人としての薬剤師「医系総合大学昭和大学の特徴」
3 体験実習（シロップ作り・軟膏作り）
担当者 学事課・山口氏、佐藤氏 薬学部臨床薬学・小林准教授、学生5名

【児童の感想】

- *僕は今日の体験をして、将来人の為になる仕事もいかなと思えました。
- *私はもともと医療系の仕事をしたいなと思っていたので、今日体験して、もっとやりたくなりました。
- *模擬体験授業をして、改めて薬の大切さを知りました。ぬり薬とのみ薬を作らせてもらい、薬を作るには苦勞と経験が必要だと知りました。そして将来は薬剤師になるということも考えています。
- *私の夢は獣医なので、夢がかなったら今日学んだことがいかせると思っています。

《記念写真：昭和大学薬学部4号館前》



《薬のシロップ作りの体験》



Ⅱ期 第2回八潮子ども夢大学報告（聖徳大学・児童学科）

実施日	平成27年10月10日（土曜日） 午前10:00～13:00
会場	聖徳大学・松戸キャンパス 児童学部児童学科
参加者	児童24名（5年＝8、6年＝16名） 保護者9名 引率者：指導課2名 NPO4名
内容	①体験授業：「スライムをつくろう」 担当：櫻井茂教授、内藤みほ理科研究室助手 ②体験授業：「ミニ絵本をつくろう」 担当：篠原孝子教授、勢井一花児童文化研究室助手

【児童の感想】

- *スライム作りは、どうやって作るのかな？と調べていたのですが、今回体験し作り方を学ぶことが出来ました。ラメを入れたり香りをつけたら工夫したら、色々な種類が出来ると思いました。絵本作りは、どんどん考えが浮かんで来て、とても面白い作品が出来ました。
- *ミニ絵本作りの経験をいかし、将来保育士になったら、子ども達にミニ絵本を作ってあげたいです。
- *今日学んで楽しかったのは「スライム作り」です。初めての体験で「においもつけられるのはすごい！」と思いました。絵本作りでは、沢山の案が思いつき発表することも出来ました。教えてくれた先生に褒めてもらえて嬉しかったです。
- *スライム作り、ミニ絵本作りを通して、幼児との向き合い方がわかりました。僕は小さな子どもは苦手だけど、1人1人と向き合い仲良くできるようにしていきたい。

《保護者も一緒に記念撮影》



《スライムの作成》



Ⅱ期 第3回八潮こども夢大学活動報告（淑徳大学・歴史学科）

実施日	平成27年11月7日（土曜日） 午前10:00～13:00
会場	淑徳大学 東京キャンパス。
参加者	児童26名（5年＝11名、6年＝15名）、保護者12名。 引率者：指導課2名 NPO4名
内容	1. 史跡の発掘作業のビデオ見学 2. パワーポイントによる縄文時代の説明 3. 体験授業＝拓本体験 ① 拓本の取り方の説明、② タンポ作り、③ 古銭の拓本作成 ④ 土器の拓本作成 ⑤ 拓本を台紙に貼る

【児童の感想】

- *縄文時代の人々は土器を使って食料を保存したり、あくをぬいて木の実を食べたりしたということを知りました。大学生の人達がやさしかったです。
- *今日自分がした体験は、とても貴重な体験だったと思います。考古学者はどんな仕事をするのかな？と気になっていたのが良かったです。
- *今日の体験で、研究は本で調べるだけでなく、体験してみることも大切だと学びました。これからは本で調べるだけでなく、博物館に行ったり実際に体験してみたいと思います。
- *今日やったことを淑徳大学では、授業でたくさんやるので入ってみたいです。

《記念撮影》



《拓本の制作》



Ⅱ期 第4回八潮子ども夢大学実施報告（聖徳大学・看護学部）

実施日 平成27年11月14日（土曜日） 10:00～13:00
会場 聖徳大学・看護学部看護学科
参加者 児童20名（5年＝7名、6年＝12名、中1＝1名）
保護者 10名、引率者：指導課 2名 NPO 4名
内容 体験授業①＝「フィジコの体験」
体験授業②＝「ラングの聴診体験」
指導者 看護学部看護学科 榎本麻里教授、北村露輝講師、山田恵子助教、
古地順子教授

【児童の感想】

- *フィジコやラングを使って肺やお腹の音を聞いたら、とても不思議な音がしました。そして自分の体の音を聞いてみると違う音がしました。
- *私は小学校の教師になりたいと思っていたが、今日の体験から看護師はとてもすごい仕事だと思いました。
- *学校で具合の悪い子がいたら、助けてあげたいです。保健室に連れていくなどをしてあげたいです。
- *私の将来の夢は、お母さんのような介護士になり、お年寄りの方にやさしくしてあげたいです。

《記念撮影》



<心臓、お腹の音を聴く>



Ⅱ期 第5回八潮こども夢大学報告（芝浦工業大学・情報工学部）

実施日	平成27年11月28日（土曜日） 午前10:00～13:00
会場	芝浦工業大学・情報工学部 豊洲キャンパス
参加者	児童18名（5年=8名、6年=10名、中1=1名）、保護者8名 引率者=指導課2名 NPO4名
内容	①「大学とは、工学とは」について ②大学生が教えてくれるカンタン「よう力」 ③体験実習（紙飛行機制作）
授業担当	入試部：部長 田川 博幸氏、秋山 力洋氏、世古 藍氏、サポート学生5名

【児童の感想】

- *芝浦工業大学はいろいろなことをやっていてすごいと思いました。それに頭がとてもよさそうで、将来の大学の候補に入れます。
- *物は全て工学が加わって出来ていることが判ったので、これからは物がどのようにして出来ているかを、考えてみるのも楽しいと思いました。
- *私は今日のことをいかして、理科や算数を好きになり、工学の道へ進もうと思いました。
- *いろいろな機械と難しそうな本があって、大学生はすごい難しいことをしているんだなと思いました。先生一人一人に部屋がある事が一番びっくりしました。

《記念撮影》



《作った紙飛行機を飛ばす》



Ⅱ期 第6回八潮こども夢大学実施報告（東海大学情報通信学部）

実施日 平成26年10月18日（土曜日） 10:00～13:00

会場 東海大学・高輪キャンパス

参加者 児童 23名 保護者 13名 引率者 指導課 4名 NPO 2名

内容 「」、「VR体験」

担当者 情報通信学部 福崎稔先生、福原先生、学生4名

【児童の概要】

- *東海大学で3Dのジェットコースターや、他のことを学んでみたいと思いました。自分で作ったり、学んだりしたいと思いました。
- *PCでかき氷屋台の営業の模擬体験をしました。かき氷を600個仕入れたら儲かり、158,700円の利益が出ました。面白かったです。またVR体験では、架空の世界の映像がすごかったです。
- *僕は将来大学に入ったら、今日やったことを勉強したいので、3Dの仕組みなどを知っておきたいです。
- *お店は工夫して経営するんだと知りました。利益を黒字にするには大変でしたが、友達とかにアドバイスを聞いて黒字にやっとなりました。すごく工夫するんだと思いました。

<記念撮影>



<VRの体験>



<屋台を経営する>

